//

いわて マナビィ マガジン

No.166　　2018. 8.31

//

8 月 30 日～9 月 5 日は「防災週間」、そして、9 月 1 日は「防災の日」です。今の時期は、台風が多く、大雨や河川の氾濫、土砂崩れなどの災害が考えられます。万が一に備え、避難場所や避難方法など家族で話し合っておく必要がありますね。

さて、今回のマナビィ　マガジンは、「推進センター事業の報告」と「9 月の事業・後半の予定」についてお知らせをいたします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

センター情報事業報告

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◆学校と地域の連携・協働研修会

【実施日】平成 30 年 8 月 7 日（火）

【会場】岩手県立生涯学習推進センター（花巻市）

【内容】

〇講演「地域とともにある学校づくりを目指して～地域学校協働活動の推進～」

[講師]国立教育政策研究所生涯学習政策研究部

総括研究官　志々田　まなみ 氏

※推進事例を交えながら、「地域とともにある学校づくり」とは何か、「学校と地域の連携・協働」の重要性等について学びました。

〇実践発表

①「町ぐるみで取り組む学校と地域の連携・協働」

[発表者]山田町教育委員会　教育次長兼学校教育課長　箱山　智美 氏

②「地域・保護者・学校で共に創る豊かな未来～秋田県最初のＣＳ～」

[発表者]秋田県大館市立城西小学校　校長　三浦　栄一 氏

※2 市町の実践から、学校と地域の連携・協働の期待される効果について学びました。

〇パネルディスカッション「これからの学校と地域の連携・協働」
［コーディネーター］国立教育政策研究所生涯学習政策研究部
総括研究官　志々田　まなみ 氏
［パネリスト］
・山田町教育委員会　教育次長兼学校教育課長　箱山　智美 氏
・秋田県大館市立城西小学校　校長　三浦　栄一 氏
・岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課地域学校連携担当
　主任社会教育主事　千葉　憲一

　※それぞれの立場から、学校と地域の持続可能な連携・協働のあり方
　について考えることができました。

【受講者からの感想】
・事例が多く、イメージが膨らみ、地元でも実施してみたいと思った。今回の研修会で、課題点や気をつけたい点等が見えてきたので、これからは、留意しながら推進していきたいと思う。（行政関係者）

・先進的な事例から、具体的な方策だけでなく、理念として大切にしていきたいことや視点を学ぶことができた。何のために行うのかを改めて整理できたと思う。（学校関係者）

・実践発表、パネルディスカッション共に素晴らしい発表であった。これから学校と地域の連携・協働にシフトしていくために、何をどうすればよいのか、不安がある。しかし、今回の内容から、今活動しているものを推進していくことで、間違いはないことに気づくことができた。（地域コーディネーター）

◆コミュニケーションスキルアップ研修講座
【実施日】平成 30 年 8 月 9 日（木）

【会場】岩手県立生涯学習推進センター（花巻市）

【内容】
〇講義・演習Ⅰ「信頼を得るためのビジネスマナー」
［講師］コミュニケーションアドバイザー、電話応対技能検定指導員・試験官、産業カウンセラー　田原　美晴 氏

※市民や保護者の信頼を得るために押さえておきたい社会人としてのマナーや職場のコンプライアンスにつながる内容を体験的に学びました。

〇講義・演習Ⅱ「クレームがチャンスに変わるコミュニケーションスキル」
[講師]コミュニケーションアドバイザー、電話応対技能検定指導員・試験官、産業カウンセラー　田原　美晴 氏

※今後に活かせるクレーム対応の心構えとスキルを学びました。

【受講者からの感想】
・普段立場的にあまり直面はしないのだが、社会人として知っておきたいマナーについて、とても勉強になった。今回学んだことを持ち帰り自分で見直したり、周りの職員に伝えたりしながら、自分のスキルとして身につくように努めたい。（幼稚園・保育所・こども園教職員）

・実際にあったクレームの問題点を班で話し合う機会があり、コミュニケーションだけでなく、思考の幅が広がった。
（小・中学校・義務教育学校教員）

・田原先生の笑顔や声を聞いていると、「自分にも出来るのではないか」という気持ちになって、元気が出た。今回参加できて本当に良かった。
（市町村等社会教育・生涯学習関係職員）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
センター情報（9 月の事業・後半の予定）
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
（１）事業担当者のための評価研修会(9/21)
【対象】
・県・市町村等生涯学習
・社会教育関係職員
・学校教職員

【会場】岩手県立生涯学習推進センター及び隣接する総合教育センター演習室（花巻市）

【研修内容】
◆講義・演習「事業評価の意義と具体的手順」
[講師]国立教育政策研究所　社会教育実践研究センター
専門調査員　白井　淳子 氏

◆演習「ＳＱＳシステムを使用した評価の実際」
[講師] 岩手県立生涯学習推進センター　社会教育主事　丹　康浩

【おすすめポイント！】
◎前半の講義・演習では、評価指標の作成や目標値設定とその分析等、具体的な手順を学びます。また、担当する事業について、他市町村の担当者との意見交換をしながら進めていきます。
◎後半は、受講者や保護者に実施したアンケートを簡単に処理できるＳＱＳのシステムを学びます。ダウンロードの方法から集計のデモンストレーション、アンケートの作成・編集を実際に体験していただきます。

（２）第 2 回岩手県放課後子ども総合プラン指導者合同研修会(9/28)
【対象】
・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室関係者
・各市町村教育委員会担当者、各市町村保健福祉部局担当者
・各市町村立小・中学校・義務教育学校の関係職員

【会場】岩手県立生涯学習推進センター（花巻市）

【研修内容】
◆講演「『気になる子』を伸ばす魔法の言葉かけ」
[講師]自閉症療育アドバイザー　shizu　氏

◆実践発表・演習「『気になる子』を伸ばす学びと遊び～acoommon のまなびのＨＩＲＯＢＡ・あそびのＨＩＲＯＢＡの実践から～」
[講師]①特定非営利活動法人　acoommon　理事長　成田　礎野美 氏
②一関修紅高等学校　教諭　清田　博美 氏と高校生アシスタント
※２つの発表・演習を前後半に分けて受講いただきます。

【おすすめポイント！】
◎講演では、「気になる子ども」の「困った行動」を減らすため、指示を出す時の言葉がけや問題行動への対処法について、事例から具体的に学びます。

◎実践発表・演習では、幼児から中学生とその兄弟姉妹、保護者を対象に実施してきた内容を紹介しながら、実際の体験をとおし、集団での勉強や遊びの際の対応のあり方を学びます。また、学習支援の工夫やビジョントレーニング（視覚機能を高めるためのトレーニングの一種）になる遊び、エクササイズも体験する予定です。

★詳しくは、「まなびネットいわて」に随時、最新情報を掲載しております。　　↓↓↓↓
http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/29youkou/29youkou.html

☆「受講できなかった方のための研修講座実施報告」も随時、掲載しています。　　↓↓↓↓
http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/29houkoku/29houkoku.html

▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼
このメールマガジンは、県内小中学校、社会教育関係者及び生涯学習・ 社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。 ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記アドレスにご連絡ください。 ⇒ E-mail；kouji-kumagai@pref.iwate.jp

メルマガのバックナンバーをセンターＨＰ「まなびネットいわて」で閲覧できます。⇒ http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/
左下の「発行物・刊行物」＞「いわてマナビィマガジン」をクリック

★ 携帯・スマホで受信の場合、メールが届かないことがあります。迷惑メール対策として、特定の発信者からのメールのみを受信するドメイン指定受信機能と思われます。受信設定の指定メールアドレス欄に「pref.iwate.jp」の設定をお願いいたします。
▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼
発　行：岩手県立生涯学習推進センター （花巻市北湯口 2-82-13）
編　集：熊　谷　　浩　二